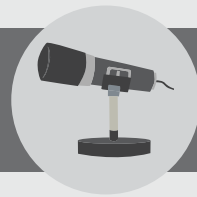


まちづくり懇談会

質問と回答



町民の皆さんの声を“まちづくり”に生かすため、春と秋に開催している『まちづくり懇談会』。

昨年秋に開催した懇談会の中で皆さまからいただいたご意見の内容について、抜粋して掲載いたします。

Q1

マ イナンバー制度の運用

が開始されますが、町や町民にとってのメリット・デメリットがあれば教えてください。

A1

マ イナンバー制度によ

り、手続きをしなくても行政間で情報を共有することができるようになります。たとえば、税の手続きで添付書類が省略できるものもあります。ただし、特殊詐欺なども発生しているため、むやみにマイナンバー（個人番号）を他人に教えないよう注意が必要です。

Q2

タ ウンガイド

プを、近郊の市町村にも設置し町外者が手に取りやすくしてみたいかがでしょうか。

A2

各 世代に対し

情報発信が効果的か検討しています。また、東京に出版している

るアンテナショップを拠点とし、鷹栖町の魅力や移住定住の情報発信をしています。

Q3

今 後、新規住宅地をつくる予定はあるのでしょうか。

A3

新 規住宅地の

建設は考えていません。空き地や空き家を上手く活用し、移住や定住に向けての対策を進めていきます。

Q4

ま ちづくり懇

談会以外にも、町民からの情報や要望などを聞く機会を設けてはいかがでしょうか。

A4

研 修の一環と

目から5年目までの職員が各地域の公民館担当として行事に参加し、町民のみなさんとの関わりの中で、情報や要望を収集する機会を設けています。

目次



2 特集
まちづくり懇談会
質問と回答

5 イベント情報

6 空き家・空き地バンク
について

8 新事業の紹介
子育て
支援相談室について

10 ジェニアールさんコラム
町長コラム

11 注目の人

12 人事交流職員について
優秀選手賞・
はびねすはつぴー通信

14 今月の話題
後期高齢者医療制度に
ついて

16 今月のお知らせ

20 すくすくアイドル
窓口から
人の動き
いきいきわいわいカレンダー

Q5

ふるさとまちづくり応援

寄附金の使い方について教えてください。また、アピールをもつとしてほしいと思います。

A5

ふるさとまちづくり応援

寄附金による寄附額は、平成27年度には6,744万円となっていて、平成27年度は保育園の知育教材購入等に活用しました。寄附の使い方については、ホームページや町外の方に送付しているふるさと通信等でお知らせしています。(P4もご参照ください)納税者へ返礼品としてある記念品の種類も拡充していますので、使い方も含めて、各住民センターでのPRも行います。

Q6

情報発信の方法を広報やホームページだけ

ではなく、町民に広く知ってもらえるように工夫するべきではないでしょうか。

A6

現在、広報やホームページ以外にもフェイ

スブックを活用し情報を発信しています。今後も、町民のみなさんに幅広く情報を伝えられるよう、発信の方法を工夫します。

Q7

鹿に田んぼを荒らされて困っています。電

気柵の設置など、新しい駆除方法を検討していただきたいです。

A7

今年度、電気柵を導入する

ことが決まっています。なお、資材の購入は補助を活用し、設置維持管理等については鷹栖町地域農業推進会議と連携し取り組んでいきます。また、括り罨免許取得の助成や緩衝帯及び囲い罨の設置等も

Q8

臨時福祉給付金等の申請

時、課税・非課税の情報役場で共有できないのでしょうか。可能であれば該当者のみに案内を送るなどしていただきたいです。

A8

個人の許可な

しに税情報共有することができないため、該当者のみに案内を送ることは行いませんでした。出前での申請受付を行うなど、法律を守りながら皆さんに負担がからないよう、努めますのでご理解をお願いします。

Q9

障がい者の地域生活支援

拠点整備に関して、今後前向きに地域生活支援事業の充実やそれに代わる新たな仕組みづくりのために、検討・協議の場をもつていただきたいです。

A9

自立支援協議会におい

て、障がい者支援体制に関するニーズの把握及び課題について情報を共有し、地域の実情に応じた体制整備について協議・検討を進めていきます。

Q10

鷹栖町産ななつぼしがPR

されましたが、他の銘柄をPRする予定はないのでしょうか。

A10

平成27年度は、ななつぼし

を中心として鷹栖町産米のPR、消費拡大を図りました。平成28年度もななつぼしを中心に、特売、町内イベントの無料配布、町内販売店舗の拡大など町内

Q11

子ども医療費

の助成は、病院にかかった後に申請を行わなければならないのですが、カード方式などの、役場に出向かなくても済む方法はないのでしょうか。

A11

カード方式の

場合は、町から病院や薬局等へ支払っている手数料の増加につながるため、総合的な判断をした結果、現在の方法をとらせていただいております。



ゴミ分別Q&A 「ゴミの分別に関するQ&Aを掲載します。ゴミ分別の参考にしてください。」

Q12 **国** や道が管理している河川ではないところで、河川内の上部の砂利層が流されてしまいました。作付け時にはその河川の水を使用していただくため、町で対処していただきたいです。

A12 **平** 成27年度中に、河床低下による取水障害箇所については対応しました。

Q13 **ゴ** ミステーションが古いため、新しく交換したいのですが、どのようにすればよいのでしょうか。

A13 **ゴ** ミステーションは、各町内会の持ち物として管理していただいています。町の購入助成（購入費用の3分の2の金額を、10万円を限度に補助）や、ペンキ代の費用負担等は、中央地区衛生協会が対応していますので、町内会において更新・塗装作業の検討をお願いします。

平成28年度
『春のまちづくり懇談会』を開催しました

4月8日の北成地区を皮切りに、各地区住民センターで春の『まちづくり懇談会』を開催しました。

昨年秋に皆さんからいただいたご意見やご要望に對して、町としての今年の予算への反映や取り組み状況を説明させていただきました。

皆さんから頂いたご質問、ご意見と、町の回答について、速報として一部をご紹介しますさせていただきます。

ため、老人会などの集会有るときには担当課が説明に伺いますので、ご連絡ください。

Q 10月からデマンドバスの運行が開始されるが、利用方法などを詳しく聞きたいです。

A 今後、各地区での説明会を随時開催し、予約方法や乗降場所などを詳しく説明します。

Q 4月から、ごみの試験的な分別収集が開始されましたが、各地区住民センターの説明会にはどのくらいの参加者が来ているのでしょうか。

A 試験用ごみ袋は、現在5,000枚ほど配布していますが、説明会の出席率が低い地域もある



鷹栖町ふるさとまちづくり応援寄附

鷹栖町のまちづくりを応援して下さる方々の真心がこもった寄附。そんなふるさとまちづくり応援寄附金の、平成27年度の実績額が確定しましたのでお知らせします。また、今年度ふるさとまちづくり応援寄附金が活用される事業の一部をご紹介します。

平成27年度ふるさとまちづくり応援寄附金
合計額 67,440,204円
(前年度35,624,283円)

平成28年度に寄附金を活用する事業

寄附項目	充 当 額	主 な 事 業
次代のふるさとを担う子どもたちの活動事業	4,716,000円	子育て支援センター、保育園の遊具購入
ふるさとの自然や環境を守る活動事業	2,297,000円	パレットヒルズへの植樹
心豊かなふるさとの人々を育む活動事業	500,000円	自主文化事業の公演（子供向け） 「3匹のこぶた」
ふるさとを築いた高齢者の福祉活動事業	1,000,000円	自主文化事業の公演（高齢者向け） 6代目三遊亭円楽による 「落語パラダイス」
町長が必要と認める事業	28,072,000円	まるごとにつぼんコンソーシアム負担金 ふるさとたかす同期会支援補助金 小中学校への図書購入 鷹栖小学校プレイルーム改修工事